

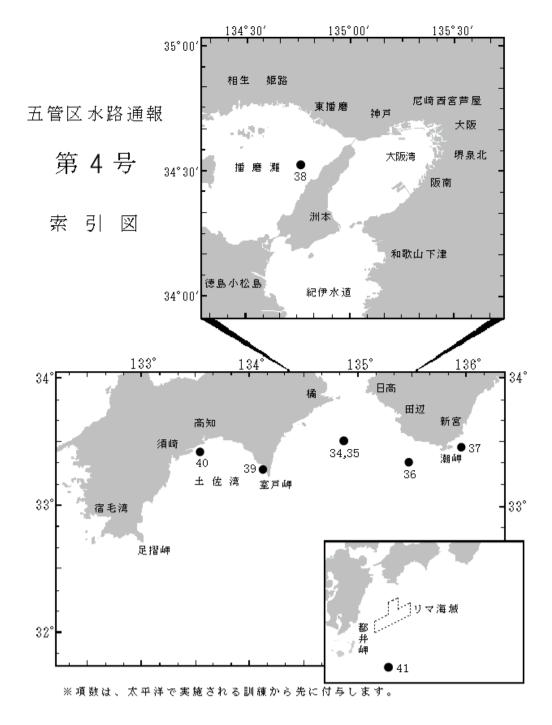
五管区水路通報第4号

34 項-42 項

令和 5 年 1 月 27 日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第	34 項	紀伊水道南方		射擊訓練
第	35 項	紀伊水道南方		射擊訓練
第	36 項	潮岬西南西方		射擊訓練
第	37 項	本州南岸	潮岬東方	AIS信号所欠射
第	38 項	瀬戸内海	播磨灘	水中障害物撤去作業
第	39 項	四国南岸	室戸岬港	掘下げ作業
第	40 項	四国南岸	土佐湾	照明弾発射訓練
第	41 項	北太平洋北西部		ロケット打上げ実施
第	42 項	北太平洋北西部		ロケット打上げ終了



※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで

〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1 第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係

TEL:078-391-6651(内線2515、2516) FAX:078-332-6307(自動受信)

五管区水路通報 バックナンバー	水路通報等の解説	水路測量実施区域
<u>小型船舶実技講習</u> ヨット等レース区域 (年間を通して実施)	定置漁具の敷設情報	海上保安庁による訓練実施海域 (年間を通して実施)

★5年34項 紀伊水道南方 射撃訓練

紀伊水道南方において、巡視船艇による射撃訓練が実施される。

期 間 令和5年1月29日(予備日1月28日) 0900~1700

区 域 33-29.6N 134-48.8E を中心とする半径5海里の円内

備 考 国際信号旗「UY」及び「NE4」旗を掲揚

紅色閃光灯を点灯

状況により予備日に振替えて実施

海 図 W77(JP共) 出 所 五本部警備救難部

徳島県 伊水 和歌山県 道

室戸岬

★5年35項 紀伊水道南方 射撃訓練

紀伊水道南方において、自衛艦による水上射撃訓練が実施される。

期 間 令和5年2月14日(予備日2月15日) 0800~1700

区 域 33-30-12N 134-49-50E を中心とする半径 5 海里の円内

海 図 W77(JP共)

出 所 防衛省海上幕僚監部、防衛省防衛政策局



区域

★5年36項 潮岬西南西方 射撃訓練

潮岬西南西方において、巡視船艇による射撃訓練が実施される。

期 間 令和5年2月1日(予備日2月2日) 0900~1700

区 域 33-20N 135-20E を中心とする半径 5 海里の円内

備 考 国際信号旗「UY」旗及び「NE4」旗を掲揚

紅色閃光灯を点灯

海 図 W77(JP共)

出 所 五本部警備救難部



★5年37項 本州南岸 - 潮岬東方 AIS信号所欠射

潮岬東方において、樫野埼東方浮魚礁施設 AIS 信号所(灯台表第1巻9630.2)(33-27.9N 135-57.6E)は機器の交換作業に伴い、欠射される。

期 間 令和5年1月27日 日出~日没のうち約30分間

海 図 W77(JP共)-W93(JP共)-W61B

出 所 五本部交通部



★5年38項 瀬戸内海 - 播磨灘 水中障害物撤去作業

五管区水路通報5年1号6項関連

播磨灘において、潜水士・クレーン台船等による水中障害物撤去作業が実施される。

期 間 令和5年1月31日(予備日2月1日~3日)日出~日没

区 域 下記 2 地点を中心とする半径 100mの円内

- (1) 34-31-50N 134-44-29E
- (2) 34-30-13N 134-44-28E

備 考 警戒船を配備

国際信号旗「A」旗を掲揚

区域(1)で海面付近まで揚収し、区域(2)で台船上に揚収

操縦性能制限船の形象物を掲揚

海 図 W131(JP共)

出 所 五本部交通部



★5年39項 四国南岸 - 室戸岬港 掘下げ作業

室戸岬港において、掘下げ作業が実施される。

期 間 令和5年2月1日~28日(予備日3月1日~17日)(日曜を除く)0800~1700

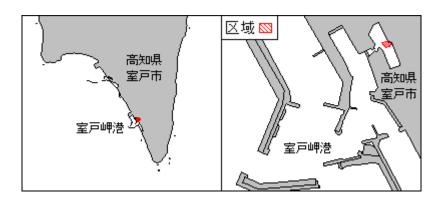
区 域 33-16-00N 134-09-55E 付近

備 考 警戒船を配備

水深 3m (アンカーワイヤー上) を明示する浮標を設置

海 図 W1140

出 所 高知海上保安部



★5年40項 四国南岸 一 土佐湾 照明弾発射訓練

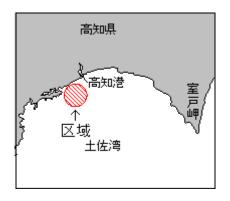
土佐湾において、巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

期 間 令和5年2月6日 0800~1200

区 域 33-25N 133-32E を中心とする半径 3 海里の円内

海 図 W108(JP共)

出 所 高知海上保安部



★5年41項 北太平洋北西部 ロケット打上げ実施

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、H-3 ロケット1号機の打上げが、下記のとおり実施される。

打上げ日時 令和5年2月12日(予備日2月13日~28日)1037~1044頃

落 下 物 H-3 ロケット1号機の固体ロケットブースタ

海面落下予想日時 令和 5 年 2 月 12 日 (予備日 2 月 13 日~28 日) 1042~1053 頃

海面落下予想区域 下記 4 地点により囲まれる区域

- (1) 30-01N 132-19E
- (2) 30-30N 132-24E
- (3) 30-17N 133-33E
- (4) 29-48N 133-27E

海 図 W1072 出 所 宇宙航空研究開発機構



★5年42項 北太平洋北西部 - ロケット打上げ終了

五管区水路通報5年1号8項削除

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)における、H-IIAロケット46号機の打上げは終了した。

海 図 W1072

出 所 宇宙航空研究開発機構